



# 千葉労働運動

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.1.25 No.3338

# 津田沼 34名の大削減許すな! 3200Kmの業務移管

# 津田沼運輸区から習志野運輸区へ ねらいは動労千葉・国労つぶし

(津田沼支部) (津車分会)

一月二日に提案された「九一・三ダイ改」運輸関係各区所要員に付随して、とりわけ大きな問題は、①総武緩行線の大規模な業務移管攻撃、②習志野運輸区の設置である。

六九〇〇キロであるにもかかわらず、実際の担当乗務キロでは約三四四キロの減となっているなど、JR総連革マルと結託した動労千葉破壊攻撃であり、津田沼運輸区の廃止・基地統廃合(三三〇〇キロを東京へ業務移管することによって、運転士△三四名を強行するなどという断じて許せない内容である。

入っているながら、団交の中では「ノーコメント」を押し通してきた。一月二日の団交の中では、このことに対して「まだ細部がつかまっていない段階であったので明らかにできなかった」と全く不誠実極まりない態度に終始し、組合側から「工事段階に入ったということは、細部についての規模が固まっていなければ工事に入れないはず、機構的に言っても発注工事には責任ある立場の人間が認められたとできない」という追及に対して、「一日時点では固まっていなかった」と繰り返して述べるのみであった。

## 1・31集会へ

故大須賀昭男さん追悼  
91・3ダイ改合理化-業務移管阻止



☆1月31日(木) 18時  
☆千葉市民会館小ホール  
☆主催: 動労千葉

ストラライキで反撃へ!

③指導管理面からもこのほうが好ましい。などという理由ならざる理由なのである。  
この理由のどこに必然性があると言うのか?  
実質的理由が、津田沼運輸区の業務移管と併せて国労千葉地本最大の拠点である津田沼車掌区分会の解体にあることは明らかである。  
以上の観点の全てが動労千葉破壊-首都圏の中核輸送機関を握っている  
「九一・三ダイ改」をストラライキを辞さず闘い粉砕しよう!  
津田沼運輸士三四名の  
大削減を許すな!